



NTT・TCリース  
サステナビリティレポート 2025

*Link via Trust*

信頼と誠実でひととひとをつなぐ

# NTT・TCリースのサステナビリティマネジメント

## NTT・TCリースのパーパス

当社の存在意義としての「パーパス」、そのパーパスに込められた「私たちの想い」、そして社員一人ひとりの行動指針となる「私たちが大切にすること」からなるパーパス体系を2024年4月に制定いたしました。

パーパス制定により、社員が「わくわく」し、社外からも当社「ならではの」魅力が理解され、社員全員が「できる」と共感することにより、今後「グループの戦略的金融会社」として大きな飛躍をめざします。

## パーパス Link via Trust 信頼と誠実でひととひとをつなぐ

### 私たちの想い

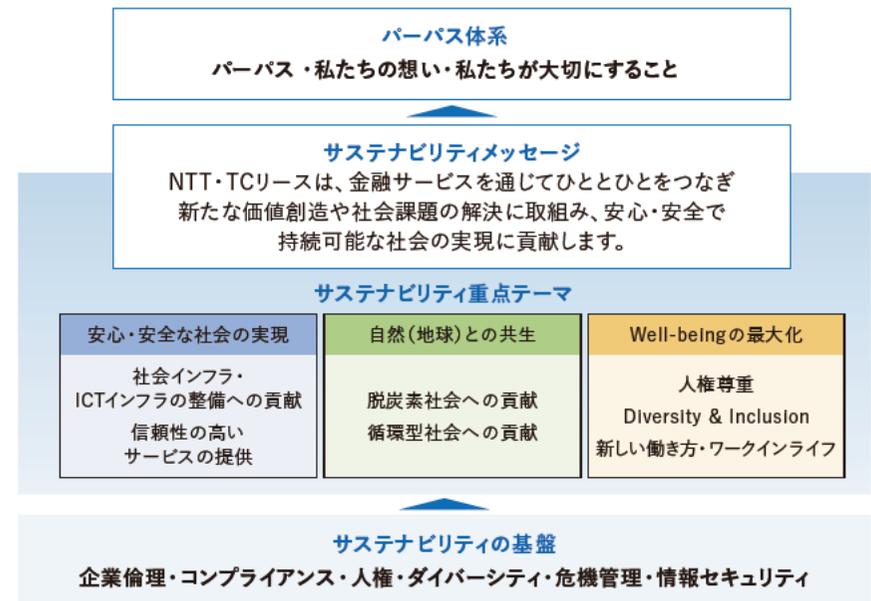
1. NTT・TCリースは「ひと」がすべての会社です。
2. NTT・TCリースは、パートナー・会社・自治体など、あらゆるステークホルダーを相互につなぐコーディネーターとして、社会に貢献し続けます。この弛まぬ営みが「ひととひとをつなぐ」という表現に込められています。
3. そしてその根底にあるのが、NTTグループとしての「信頼と誠実」です。それは私たちの誇りであるとともに、維持する責任を担うものでもあります。

### 私たちが大切にすること

1. 感動を提供します  
私たちは、期待を超える「何か」を創造し、お客様に満足を超えた「感動」を提供します。
2. 好奇心旺盛にチャレンジします  
私たちは、世の中の動きを先取りし、失敗を恐れず行動します。
3. プロ意識を持ちます  
私たちは、「私が起点になる」「より早くもっと速く」を意識し、ソリューション力と専門性を追求します。
4. 共感力を高めます  
私たちは、多様性を認め合い、「感謝する」「感謝される」という相互関係を築きます。
5. 風通しの良い職場をつくります  
私たちは、高い倫理観を持って法令を遵守し、いつでも自由に話し合える職場をつくります。

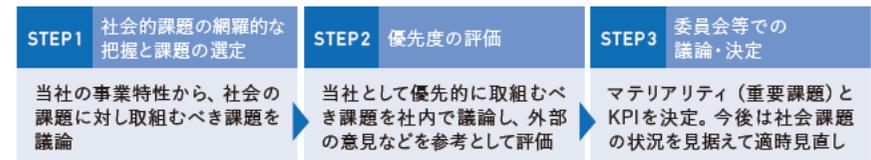
## サステナビリティ体系図

NTT・TCリースは、パーパス「Link via Trust 信頼と誠実でひととひとをつなぐ」のもとで重点テーマを定め、持続可能な事業・社会の実現に取り組んでいます。



## マテリアリティ (重要課題)の決定プロセス

各重要課題についてKPIを設定し、達成レベルを把握して定期的に見直しを行うことにより、常に社会環境の変化に対応したマテリアリティとしていきます。



# NTT・TCJの マテリアリティおよびKPI

NTTグループはNTTグループサステナビリティ憲章を制定し、企業としての成長と社会課題の解決を同時に実現し、持続可能な社会を実現するための取組みを推進しています。当社においても金融サービスを通じて、新たな価値創造や社会的課題の解決に取組み、安心・安全で持続可能な社会の実現に貢献していきます。またサステナビリティのさらなる推進に向け、重点テーマ3つ・マテリアリティ7つを設定しています。

## サステナビリティKPI

重点テーマ	マテリアリティ	KPI	2024年度目標	2024年度実績	2025年度目標	関連するSDGs
安心・安全な社会の実現	社会インフラ・ICTインフラの整備への貢献	官公庁向け案件の年間成約額	—	2,144億円	—	
	信頼性の高いサービスの提供	反競争的な違反行為・贈収賄違反件数	0件	0件	0件	
		情報セキュリティ研修対象者受講率	100%	100%	100%	
自然(地球)との共生	脱炭素社会への貢献	環境・エネルギー分野向け案件の年間成約額	—	868億円	—	
		グリーンボンド累計発行額	—	316億円	—	
	循環型社会への貢献	リースアップ物件のリユース・リサイクル率	96%	96.9%	97%	
		中古PCの年間販売台数(アセットサービス)	—	132,000台	—	
Well-beingの最大化	人権尊重	人権に関する研修受講率	100%	100%	100%	
		確認された人権に関する違反件数	0件	0件	0件	
	Diversity & Inclusion	女性管理者比率	15%以上	15.3%	15%以上	
		新卒採用に占める女性比率	30%	35.9%	30%	
		障がい者雇用率	法定雇用率2.5%達成	2.8%	法定雇用率2.5%達成	
	新しい働き方・ワークインライフ	全社員平均の総労働時間*	1,800時間以下	1,791時間	—	
		月平均時間外労働時間*(対象:フルタイム社員)	—	13.4時間 60時間超 0件	20時間以内 60時間超 0件	
男性社員の育児休暇取得率		100%	150%	100%		

※2025年度より厚生労働省認定のくるみんの基準に「フルタイム労働者の法定時間外労働時間」に関わるものが定められたことに伴い、全社員平均総労働時間を廃止し、時間外労働時間の項目を追加(月平均20時間以内)

## 社内への浸透施策

自社のサステナビリティへの考え方や活動内容を積極的に発信し、社内浸透を図っています。サステナビリティ活動の報告や関連情報を社内イントラサイトに掲載するほか、標語等の募集などサステナビリティ意識向上に向けた活動を実施しています。



# 安心・安全な社会の実現

社会インフラの老朽化や生活スタイルの急速な変化を背景に、安心・安全な社会の実現に対するニーズが高まっています。こうしたなかで当社は、さまざまな業務や社会活動、市民生活の安全確保に寄与する、信頼性の高いサービスを提供しています。

## マテリアリティ

### 社会インフラ・ICTインフラの整備への貢献

#### KPI: 官公庁向け案件の年間成約額

2024年度目標	2024年度実績
-	2,144億円

## マテリアリティ

### 信頼性の高いサービスの提供

#### KPI: 反競争的な違反行為・贈収賄違反件数

2024年度目標	2024年度実績
0件	0件

#### KPI: 情報セキュリティ研修対象者受講率

2024年度目標	2024年度実績
100%	100%

## 教育現場のインフラ普及に貢献

近年、アクティブ・ラーニングの導入やプログラミング教育の小・中学校での必修化など、教育のICT化が急ピッチで進められています。当社は文部科学省のGIGAスクール構想による児童生徒の一人一台端末や校務デジタル化などのICT環境整備を支援し、子どもたちの学びの充実と、教育現場でのDX活用に貢献しています。

また、昨今の猛暑対策として、教育現場への空調導入が喫緊の課題となっています。当社は、アライアンス企業と一体となって学校・体育館空調の域内一斉導入を推進し、児童生徒の安心・安全な学習環境整備を支援しています。



学校空調



教育用タブレット

## 社会インフラ整備への貢献

高齢化社会の進展などに伴い、より高品質・効率的な医療サービスが求められるなかで、医療現場での高価な機器の導入や快適な環境整備の実現に当社のファイナンスサービスを活用いただいています。最新のCT・MRI、手術支援ロボットなどが、多くの患者さまの命を救う医療現場を支えています。

また、老朽化などの問題を抱える公共施設の新設や建て替えニーズに応じて、パートナー企業と連携し、リース方式をはじめとするPPP手法により課題解決のサポートを実施しています。これにより地域活性化・災害発生時における避難所機能の拡充にも貢献しています。



柴田町総合体育館



Image courtesy of Varian Medical Systems, Inc. All rights reserved.  
医療機器

## 情報セキュリティの強化

お客さまに安心・安全なサービスを提供するため、情報セキュリティの確保に注力しています。毎年1回、全社員を対象とする研修を行うほか、11月を情報セキュリティ強化月間とし、イントラネットで関連情報を発信するなど、さまざまな機会に意識づけを促しています。



情報セキュリティ研修



プライバシーマーク  
2025年新たに取得

## 自然(地球)との共生

地球温暖化の進行や自然災害の脅威拡大など、企業を取り巻く環境が変化し、持続可能な社会構築に向けて責任を果たすことが求められています。当社は、リースを活用した脱炭素社会への貢献や、リースアップ物件のリユース・リサイクルによる循環型経済の推進を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

### マテリアリティ

#### 脱炭素社会への貢献

##### KPI: 環境・エネルギー分野向け案件の年間成約額

2024年度目標	2024年度実績
-	<b>868億円</b>

##### KPI: グリーンボンド累計発行額

2024年度目標	2024年度実績
-	<b>316億円</b>

### マテリアリティ

#### 循環型社会への貢献

##### KPI: リースアップ物件のリユース・リサイクル率

2024年度目標	2024年度実績
<b>96.0%</b>	<b>96.9%</b>

##### KPI: 中古PCの年間販売台数(アセットサービス)

2024年度目標	2024年度実績
-	<b>132,000台</b>

### 環境・エネルギー事業への貢献

当社は、公共施設などへ太陽光発電設備や蓄電池を整備する再生可能エネルギー事業や、エネルギーサービスを活用した建物の省エネルギー化事業に対する金融サポートを通して、低炭素社会の実現に貢献しています。

また、環境省のESGリース促進事業における当社の取組みが優良事例として認められ、2023年度には、「優良取組認定事業者」として環境大臣の認定を受けています。



### グリーンボンドの発行

当社は、事業の環境効率改善を図るいくつかのプロジェクトにおいて、グリーンファイナンス<sup>※</sup>での資金調達を実施しています。

対象となるのは「再生可能エネルギー」「エネルギー効率」「グリーンビルディング」分野のプロジェクトです。取組みの基盤となるフレームワークは、2024年8月にWebサイトで公表しています。

<sup>※</sup>環境分野への取組みに特化した資金調達。専用の債券発行(グリーンボンド)、借入(グリーンローン)などを含む

<https://www.ntt-tc-lease.com/ir/greenfinance/>



### リユース・リサイクルによる環境負荷低減

循環型社会の構築に貢献すべく、リユース事業会社「NTTファイナンス・アセットサービス株式会社」で、リース期間が満了した「リースアップ物件」を中古商品としてリユースしています。リース事業で培った査定・販売ノウハウ、データ消去技術を活かして、お客さま所有の情報関連機器や什器などの買取・販売も行い、廃棄物の削減と企業資産の循環活用を促進しています。



# Well-beingの最大化

多様性を尊重する企業文化の構築は、持続可能なビジネスの実践に不可欠です。当社が掲げるパーパス「Link via Trust 信頼と誠実でひととひとをつなぐ」のもと、働きやすい職場づくりやダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の実現に向けた活動を推進しています。

マテリアリティ

## 人権尊重

KPI: 人権に関する研修受講率

2024年度目標	2024年度実績
100%	100%

KPI: 確認された人権に関する違反件数

2024年度目標	2024年度実績
0件	0件

マテリアリティ

## Diversity & Inclusion

KPI: 女性管理者比率

2024年度目標	2024年度実績
15%以上	15.3%

KPI: 新卒採用に占める女性比率

2024年度目標	2024年度実績
30%	35.9%

KPI: 障がい者雇用率

2024年度目標	2024年度実績
2.5%	2.8%
(法定雇用率)	

マテリアリティ

## 新しい働き方・ワークインライフ

KPI: 全社員平均の総労働時間

2024年度目標	2024年度実績
1,800時間以下	1,791時間

KPI: 男性社員の育児休暇取得率

2024年度目標	2024年度実績
100%	150%

## 人権意識の醸成

人権意識の浸透を目的に、階層別の人権研修やハラスメント防止研修、全社員を対象とするeラーニング(年1回)を実施しています。また、毎年12月を人権・企業倫理強化月間として、トップメッセージの発信や社内広報誌での情報発信などを実施しています。

また、毎月、メルマガにて「ハラスメントを防ぐワンポイント講座」を配布しているほか、社内イントラサイトにおいて、人権やハラスメントに関する基礎知識やハラスメント事例の紹介コンテンツ等を掲載し、意識向上を図っています。



「人権・ハラスメント」イントラサイト

## 多様な人材活用に向けた施策を拡大

女性の活躍推進を目的に、女性リーダー育成プログラムを半年かけて実施するほか、今後の仕事や人生をさらに充実したものにするためのキャリアデザインセミナーを、ベテラン層に向けて実施しています。

また、障がい者雇用に向けた取り組みも進めています。ビジネスサポートセンターを中心に、障がいのある社員がそれぞれの特性・経験を活かして活躍できる場を設けています。さらに、2023年度からIBUKI新座ファーム(屋内農園)における障がい者雇用も開始しており、ハーブなどを栽培し、ノベルティを制作しています。

加えて、LGBTQの理解促進のため、NTTグループのD&Iセミナーや社内ポータル:ダイバーシティRoomでの発信を行っています。



IBUKI新座ファームで栽培したハーブで作ったハーブティー

## ワークインライフを実践できる環境を整備

育児や介護と業務の両立支援にも注力しています。一例として、育児休職から復職した社員を対象に、オンラインでの研修やトークイベントを実施。仕事と家庭を両立しながらのキャリア構築やワークインライフの実現について、多様な意見に触れながら見直す機会を提供しています。また、適切な労働時間管理・男性の育児休暇促進・女性管理者増を実践し、次世代育成支援対策推進法に基づき、プラチナくるみんを取得しました。



「プラチナくるみん認定」  
2025年新たに取得



「えるぼし認定」  
最高位の3つ星を取得

## PICK UP

### 地域社会との交流を通じて豊かな社会づくりに貢献

NTT・TCリースは、豊かな地域社会をつくるさまざまな取組みに協賛するとともに、社員による社会貢献活動を奨励しています。

一例として、世界的なヴィオラ奏者・今井信子氏の提唱でスタートした音楽祭「ヴィオラスペース」に1997年から協賛。コンサートと合わせて若手演奏家や子ども向けのワークショップなどを実施し、音楽文化の発展を支援しています。

社員参加型の取組みとしては、使用済み切手の収集やペットボトルキャップの回収、ベルマークの回収、ブックパトンプロジェクトへの参加などを毎年実施しています。



写真提供：東京国際ヴィオラコンクール 撮影：藤本史昭

## ■ お問い合わせ窓口

NTT・TCリース株式会社

経営企画部 企画部門

総括担当 広報・サステナビリティ担当

東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス13階

<https://www.ntt-tc-lease.com/>

2025年10月発行

報告期間：2024年4月～2025年3月（一部、2025年4月以降の取組みについても報告しています）